
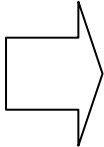


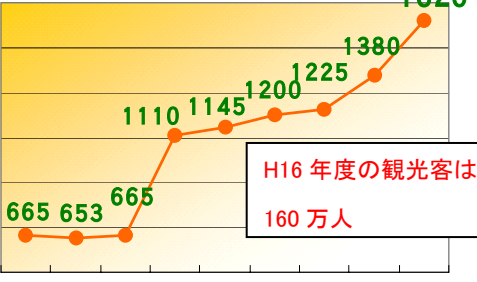
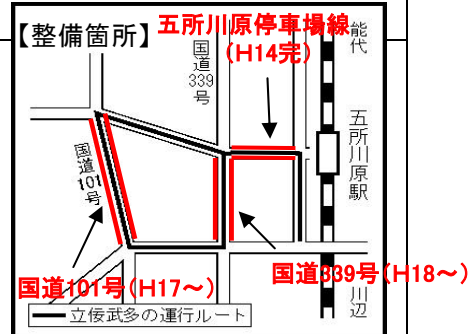


観光社会資本の事例

テーマ	立佞武多(タチネプタ)活性化の支援(電線類地中化事業)																				
【施設の状況写真】    <p data-bbox="183 772 702 907">電線共同溝実施前は、道路上空の電線により立佞武多の運行に支障を来し、また沿道からの眺めが損なわれていた。</p> <p data-bbox="861 772 1412 907">電線共同溝整備により、高さ 22m にも及ぶ立佞武多の復活、活性化を後押しし、観光客も年々増加している。</p>																					
【施設の利用状況写真】  <p data-bbox="925 1019 1444 1131">地域の伝統文化が復活し、地域住民と一緒に楽しむ観光客。</p> <p data-bbox="957 1400 1252 1433">写真:(社)五所川原市観光協会</p>																					
【観光資源としての利用状況】 <p data-bbox="151 1590 869 1668">平成 8年 地域の有志が、当時の立佞武多写真1枚をもとに巨大立佞武多を復元</p> <p data-bbox="151 1691 837 1814">平成10年 約1世紀ぶりに勇壮な立佞武多の運行が復活。しかし、中心市街の電柱等により、沿道観客の視界不良は改善されず</p> <p data-bbox="151 1836 885 1960">平成12~14年 駅前通りの電線類地中化事業により、地域の伝統文化である立佞武多の復活、地域観光を後押し。</p> <p data-bbox="151 1982 917 2049">平成 17年~ 引き続き、国道 101 号の歩道整備事業、国道 339 号の電線共同溝を実施。</p> <div data-bbox="941 1590 1452 1960"><p>たちねぶたの入込客数(千人)</p><table border="1"><thead><tr><th>年度</th><th>入込客数(千人)</th></tr></thead><tbody><tr><td>H8</td><td>665</td></tr><tr><td>H9</td><td>653</td></tr><tr><td>H10</td><td>665</td></tr><tr><td>H11</td><td>1110</td></tr><tr><td>H12</td><td>1145</td></tr><tr><td>H13</td><td>1200</td></tr><tr><td>H14</td><td>1225</td></tr><tr><td>H15</td><td>1380</td></tr><tr><td>H16</td><td>1620</td></tr></tbody></table><p>H16年度の観光客は160万人</p></div>		年度	入込客数(千人)	H8	665	H9	653	H10	665	H11	1110	H12	1145	H13	1200	H14	1225	H15	1380	H16	1620
年度	入込客数(千人)																				
H8	665																				
H9	653																				
H10	665																				
H11	1110																				
H12	1145																				
H13	1200																				
H14	1225																				
H15	1380																				
H16	1620																				

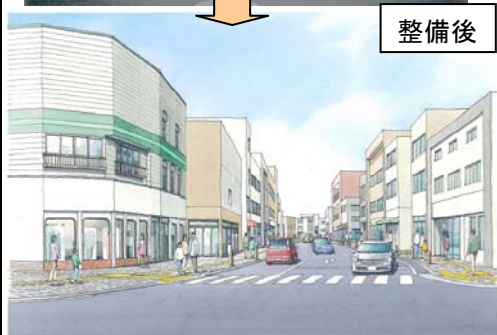
テーマ	立佞武多活性化の支援(電線類地中化事業)		
【社会資本の基礎データ】			
名称(路線名)	五所川原停車場線	国道 101 号	国道 339 号
所在地	五所川原市大町	五所川原市本町	五所川原市布屋町町
事業名	電線共同溝事業 (L=280m)	歩道整備事業 (L=320m)	電線共同溝事業 (L=200m)
事業主体・期間	青森県(H12~H14)	青森県(H17~H18)	青森県(H18~)



【社会資本の役割・効果】



整備前



整備後

〔電線共同溝の効果〕

電線共同溝の整備により、乱立している電柱や錯綜する電線類を地中に集約することが出来ます。これにより、都市景観の向上が図られ、また地震時における電柱の倒壊などを防ぐことが出来、電力の安定供給など災害に強い街づくりに寄与するものです。

〔五所川原市における事業の特徴〕

五所川原市の立佞武多は、道路空間が祭りの舞台です。勇壮な立佞武多の運行を演出することに配慮し、当該地区では、電線共同溝と併せ、歩道のバリアフリー化やアーケードの撤去を実施しています。また、電線共同溝を実施しない地区でも、電柱集約や横断線の地下化などを行い、勇壮な立佞武多の演出に最大限配慮しています。

【位置図】

五所川原立佞武多

開催期間

8月4日～8月8日(5日間)

五所川原市への交通アクセス

◆飛行機利用の場合

青森空港～(車 40分)～五所川原市

◆自動車利用の場合

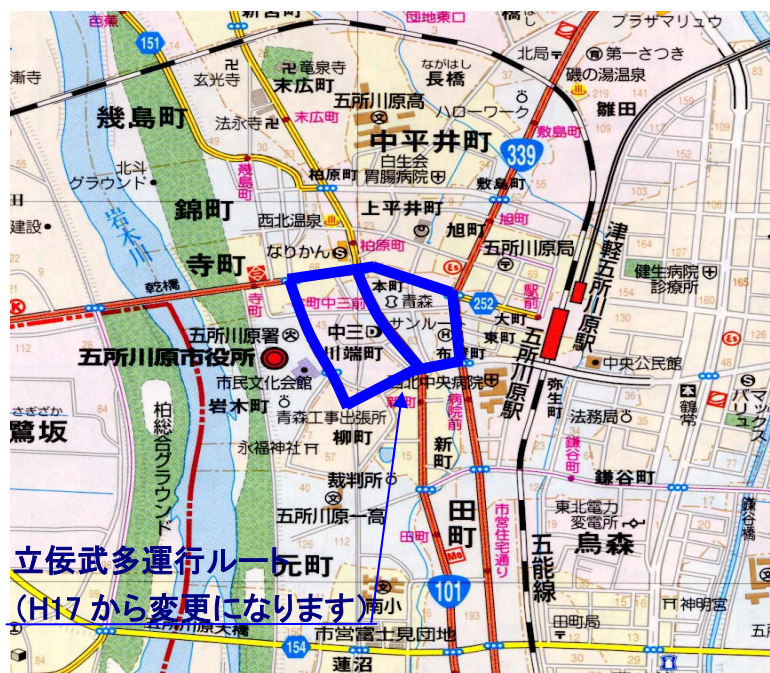
東北道浪岡 I.C～

津軽道五所川原東 I.C～五所川原市

◆列車利用の場合

東京～(東北新幹線)～八戸

～(特急つがる)～弘前～五所川原市



【関連ホームページ】

立佞武多の館(五所川原市) <http://www.tachineputa.jp/>

五所川原市役所 <http://www.goshogawara.net.pref.aomori.jp/>

